

帶広病院	21-4111
白樺医院	38-3500
ケアセンター白樺	41-1165
白樺在宅総合センター	41-1167

# 十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会  
帯広市西9条南12丁目4番地  
0155-21-4111  
発行責任者 片桐 正晃

---

を鳴らしました。厚生労働省などの統計でも医療機関の7割が赤字であり、医師、看護師不足、建物の老朽化など複合的な要因が重なり、閉院や診療休止に追い込まれています。十勝勤医協も経営危機のど真ん中にいます。社会保険費の財源確保は予算を少し組み替えれば実現可能です。

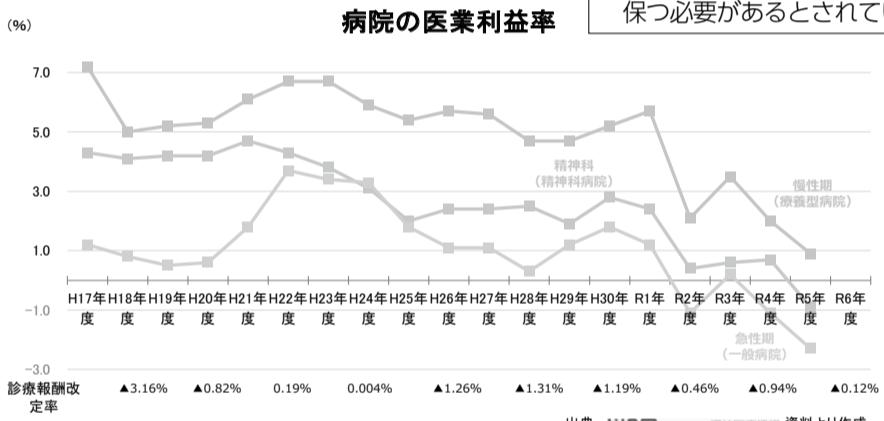
## 深刻化する病院の経営状況

多くの病院が赤字経営となり、倒産・廃業が過去最多を更新しています。

# 約7割の病院が赤字経営 (医業利益)

出典：帝国データバンクによる医療機関の倒産・休業業解散動向調査（2024年）

※ 経営を維持していくためには  
「医業利益率」は、3%以上を  
保つ必要があるとされている。



はライフステージのあらゆる場面で一人ひとりのすぐそばにあって、命と健康を支え続けなくてはならない存在です。

\*署名を集めよう\*

「医療存続署名」は、全日本民医連で100万筆の目標が掲げられており、1月8日現在約73万筆の署名が集まっています。十勝勤医協の各事業所で、各地域友の会でも署名が取り組まれています。地域医療を守るためにには、住民の皆さんのがんと力が必要です。地域で、安心してくらすためにともに声をあげましょう。国民の声こそが政治を動かす力です。

子どもが予期せぬ事故に遭い一刻を争う中、たらいまわしにされることを。「出産医療」がなくなれば、陣痛が来てもすぐに駆け込める病院が見つからない状況を。「高齢者医療」がなれば重い体を引きずつて毎回遠くの病院まで通わなくてはならないということを。医療機関はライフステージのあらゆる場面で一人ひとりのすぐそばにあって、命と健康を支え続けなくてはならない存在です。

同盟国の領土の併合をすすめる意向を声明しました。こうした動きに対し、独、仏、英、デンマークなど欧州7カ国首脳は共同声明を発表しました▼声明の内容は「グリーンランドは現地の人々のものであり、デンマークとグリーンランドのみが両国に関する事項を決める」「北極圏の安全保障は主権と領土保全、国境の不可侵を定める国連憲章の原則を遵守しながら、米国を

含む北大西洋条約機構（NATO）同盟国間で、集団的に守られるべき」と指摘しています。こうしたトランプ米政権の暴挙に対し、「ベネズエラへの侵略行為は即時中止、グリーンランドへの挑発はやめよ」の声を、大きく上げていく必要があります。（K）

今、多くの病院が、深刻な経営の危機に直面しています。2024年度は、過去最大規模での医療機関の倒産、廃業が相次ぎました。倒産は64件、廃業は722件にものぼりました。2025年度はそれをさらにまわるペースで倒産が相次いでいます。

国により医療費削減政策が押し進められ、医療機関の経営を支える診

\*医療機関はなくてはならない存在\*

救急医療や災害時に地域の患者を受け入れる災害医療の「病院」も失われつつあります。「病院のお世話になるのは、まだまだ先のこと」「自分には関係ない話」、そう思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、私たちの人生において、生活において、病院はなくてはならない存在です。出産や子どもの急な発熱、予期せぬ事故、そしていつか訪れる高齢期。想像してみてください。「救急医療」がなくなれば、

# 地域住民の医療を受ける権利を守れ！

## 『医療機関の維持・存続への支援を求める請願署名』

（）国民の声を集める行動を起こしましょう

## 聽診器

▼年明け早々、トラ  
ンプ米政権が南米の  
ベネズエラを軍事攻  
撃し、マドウロ大統  
領を拘束するという、  
耳を疑うような、と  
んでもない事態が発





